

令和2年度 応急手当研修（2班） 実施要項

- 1 目的 学校管理下における児童生徒の突発的な傷病や、事故・災害発生時の迅速かつ適切な応急手当の方法等を学ぶことを目的とする。災害救護シミュレーション等を実施し、学校等での危機管理体制について考える研修を実施する。
- 2 対象者 幼稚園、小・中学校、義務教育学校、府立高等学校（岸和田市立の定時制の課程を含む）、府立支援学校の校園長及び教職員

募集人数 50名

3 研修内容等

回	日時	研修内容	講師等
1	7月27日（月） 14:00～17:00	学校事故・災害発生時等の応急手当 救急法概論 危機管理と初期対応 災害発生時救護シミュレーション 〔講義・実習〕	公立学校教員等 （救急法等有資格者） 大阪府教育センター 指導主事等

- 4 会場 大阪府体育研修センター（府立たまがわ高等支援学校と併設）
（東大阪市稲葉2丁目3番25号 電話 072-961-5955 【研修当日のみ】）

近鉄奈良線「河内花園」駅下車、北へ約1,000m
近鉄けいはんな線「吉田」駅下車、南へ約1,500m

- 5 担当室 高等学校教育推進室
- 6 その他
 - (1) 受付は30分前から
 - (2) 印鑑を持参すること
 - (3) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること
 - (4) 自家用自動車・バイク等で来所しないこと
 - (5) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認しておくこと

一括募集2

令和2年度 研修のシラバス

1 研修名	応急手当研修（2班） <div style="text-align: right;">（研修番号 2482）</div>
2 目的	学校管理下における児童生徒の突発的な傷病や、事故・災害発生時の迅速かつ適切な応急手当の方法等を学ぶことを目的とする。災害救護シミュレーション等を実施し、学校等での危機管理体制について考える研修を実施する。

3 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期		○													
第1期		○													

4 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	救急法概論	学校における応急手当の意義を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> 救急法等有資格指導員による応急手当の方法について、実習を通して、必要な知識及び技能を習得する。 適切な連絡・通報、運搬等を含む応急手当の手順や方法を身に付ける。 	準備物 運動のできる服、上履き（上靴又はスリッパ）、タオル、飲料水、筆記用具
	危機管理と初期対応	不慮の事故災害に対応できる危機管理体制について理解する。	防災の観点から、万が一の災害発生に備える危機管理体制について学ぶ。	
	災害発生時救護シミュレーション	災害救護シミュレーションの実習を通して、災害発生時における応急手当の方法を学ぶ。	応急手当の方法を活用し、救護における知識や方法を学び、学校での危機管理に生かす。	